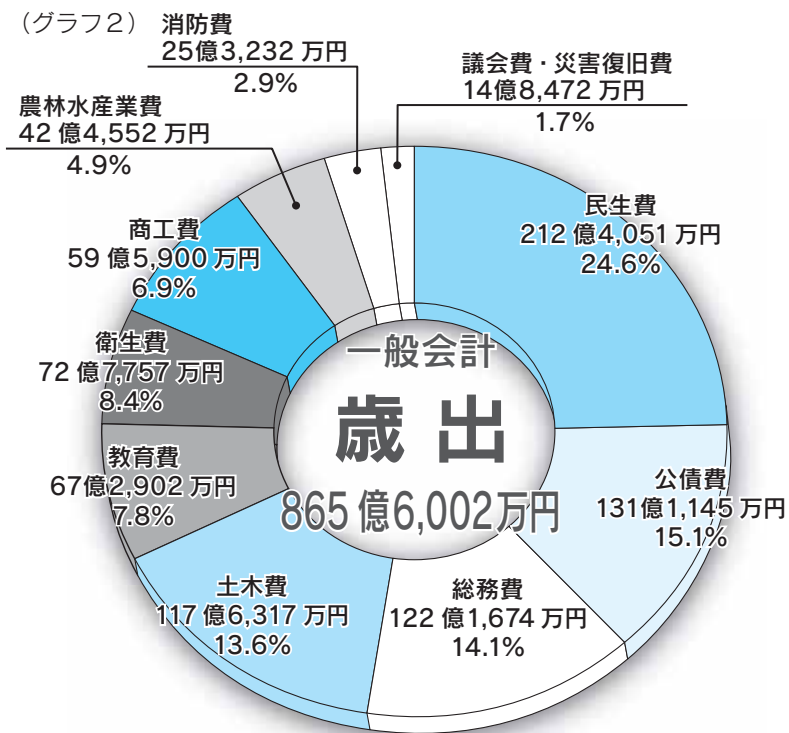
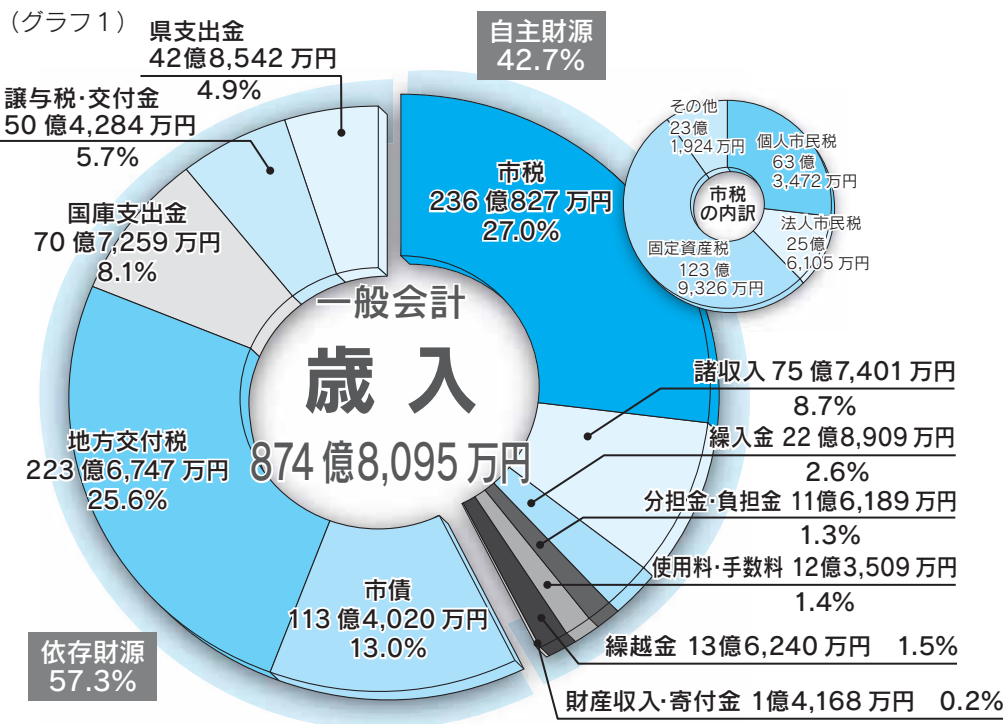


# 財政状況をお知らせします

市が行政サービスを提供するために必要なお金は、みなさんが納める税金や、国・県からの交付金や補助金などでまかっています。

そうしたお金がどれくらい入って、どのように活用したのかを明らかにした平成17年度(平成17年4月～18年3月)の決算がまとまりましたのでお知らせします。



## 平成17年度決算の概要

市町村合併後初めての予算となった平成17年度は、20万都市づくりの基礎固めの年として、

- ① 新市の一体化の促進と均衡ある発展
- ② 市民との協働による市民生活の向上
- ③ 行財政改革の推進と歳出総額の抑制

の3本を柱に、予算執行に努めてきました。

平成17年度一般会計の決算額の合計は、歳入が874億8095万円(前年度比1.5割の増)、歳出は865億6002万円(同2.0割の増)となりました。

歳出では、高齢者福祉や児童福祉などにかかわる民生費が全体の24.6割で212億4051万円と最も高くなっており、続いて

